# [ライディングスポーツ] 2020年6月号 (毎月24日発売) 4月24日発売 MOTORCYCLE RIDERS' SPIRIT FROM







# 81 付 # 長島哲太 初優勝記念ポスター

# 志を秘めて

中 聞

へ ロードレースへの思い

新型コロナウイルス感染

すべてのレースが止まってしまった

72 発想力で常識を超えよう 〇ライテク講座

108 NEW PRODUCTS FOR RACING & SPORTS RIDIN ロレース&スポーツライディンク用 パーツ/ギアの新製品紹介とテスト 110 RSカップピックアップ

83 写真で見る今月のニューフ

102 ライダー日記2019 ①中上費品 ○民島哲太 ①休木恵生 ①ほ々木歩夢 ○民院第 20小時 館 ○銀井男師 ○山中北駅 ○大久保光 ○開谷姓太 ○浦本様充

RIDERS' SPIRIT FROM MOTORCYCLE SCENES RIDERS SPORT



# 凱旋帰国ロングインタビュー

## MotoGP観戦入門講座 2時間目 >>> Moto2/Moto3クラスの基礎知識

ホンダ・チーム・アジアHSR九州トレーニングレポート

始まらない2020年シーズン 新型コロナウイルス感染拡大に伴う2020シーズンの現状

中上貴晶が今を語る

# 2020MotoGP ライダー図鑑

- Jトリップが提案するチェックシート使い方解説

鈴鹿のJSB&ST1000テストは 王者が好発進

# 伊藤真一物語

インタビュー編>>> チーム監督の道を選んだロードレースへの思い ヒストリー編>>> シンデレラボーイから33年 今もなお、進化し続けるヒーロー







最高峰クラス参戦ア・東、タイトル獲得到 最高峰クラス参戦のでは、からいいない。 ではからは常にいいヒントをもらっていま。 「彼からといいものを持っているから、何 なめるものはないか常に見ています」

いますよね。それが自然に出せるひかです。予選でも転倒直後に好タイムをメンタルの強さ、フィジカルの強さはも回のマルケス

# MotoGPマシンに乗りたい! 一日でも早くレースがしたい!

り替えをしているのか…。 自分は転倒れ後で 経ず、時間が加力でしたりする見記なら、一生 経ず、時間が加力でしたりする見記なら、一生 発育に切り伸えをしてければタイムを用せな い。 あれだけはまねできないです。 ほかの人 が持っているい 郷まだし、 連境にも強い、 和 しているに、 加まなし、 連境にも強い、 和

「か」と思って何けている訳にはいかない。 「不定、いろいろな年」キャラで見ていた。 「不定、いろいろな年」キャラで見ていた。 こが朝式だなー」っていうこころを見つけていた。 もちろんはかのところは悪いんだけれど、。 もちろんはかのところは悪いんだけれど、。

# どうしても見たいニー

年目の昨年はケガで終盤3戦を欠場したに初年度は33ポイントでランキング20位、







ーと同じチームになったことがなかったから、 までベテランであれほどの実績があるライダ までベテランであれほどの実績があるライダ **ひないとって変に決めてかかっていた。初年** 初年度はバイクを押さえつけ、ここはこう

カルの存在は大きかったです」 ク年はは自然体で走れるようになった。 ク年はは自然体で走れるようになりました。カルは何年 度は後ろにつけたけれど、昨年は一緒に走れ なくなっました。後ろにつくとすぐにアタッ

す。フットベダルの動き、足の動き、何からす。フットベダルの動き、圧の動き、何からないたけら、コーナー一つでも二つでもいから後ろにつきたいです。そも二つでもいかから後ろにつきたいです。それでは、アットの動き、何からす。フットベダルの動き、足の動き、何からないがある。 クをやめてしまうんです」<br/> うライダーはバレンティーノ・ロッシ。 一つで

「見たいところをズー を走るライダーの動きとは恐れ入る。時速何百キロで走りながら、見ているのは ムしているみたいな感

すね(笑)。みんな乗り方も違うから、おもりやバレが転んだら僕も転ぶかもしれないでじ。ほかは漠然としか見ていないから、マル

# 狂ったもう一つの予定

在ってばかりだが、もう一つ、予定していた狂ってばかりだが、もう一つ、予定していた 昨年はケガで終盤戦を欠場、

「去年、大瀬二輪免許を取ったんです。これ までツーリングをしたことがないので、本当 はシーズンオフは肩の手術とリハビリ しかしシーズンオフは肩の手術とリハビリ の予定で埋まってしまった。

と表彰台が見える位置でのゴールと大きな成位と躍進した。しかも16戦中6戦でシングルフィニッシュ。第6戦イタリアGPでは5位と躍進した。しかも16戦中6戦でシングル

位と躍進した。しかも

今までにやってきたことと真道なことをしてでしゃべりながら、ゆっくり走ってみたい。「きれいな景色を見ながら、仲間とインカム

みたいんです」

MotoGPマシンに募る恋しさ

も楽しいに違いない。

いませんでした。事の重大さを今は特に感じ「正直、これほどの事態が起こるとは思って

「今は感染しないように気をつけています。
く日本にいることなどあり得ない。
く日本にいることなどあり得ない。





ニングが非常に難しいです。どうしたなるべく外出もしないように。ただ、 したらいい

ングスケジュールとメニューを決めて、トー 普通ならレース日から換算して、トングのスケジュールも立てられない。 ングのスケジュー ス再開の目処が立たない今、

を合わせればいいのか…」 -を決めて準備す

を持っている訳でもない。トレーニングにももない。トレーニング用のコースを作れる庭また、ジムを備えた豪邸を構えている訳で

トレーニングの質は悪いです。パイクに乗りたてと参りに行ない。外でのエクサナイズのできない。ジャのエクサナが空いたから行くっていう訳にはいかない」がからといって伏んでいる訳にもいかない。「限られた中で最低限、できることはフル活・用してベースはキーブするように努力しています。レースがいの時間をでもいしように、

況になって、改めてそれが好きなんだなって、 遠げようという一体感。それを味わえない状 遠げようという一体感。それを味わえない状 りやす。結果残さなきゃいけないというプレ いです。結果残さなきゃいけないというプレ 昨シーズン終盤戦を欠場しているからこそ準備だけはしておこうとしています」 余計に思いが募る。 「あの追い詰められた緊張感を早く味わいた



底からMotoGPマシンに乗りたいです」をして走るのが好きだし、楽しい。今は心の です。あのスピード感や限界ギリギリるのとどっちか一つを選ぶとしたら、「レースするのと、MotoGPマシ 加えて再認識したのがMotoGPマシンへの思い。 ミニバイクやモトクロスでは味わえない るのと、MotoGPマシンに乗 -ド感や限界ギリギリの操作

シンに乗っているときの爽快感とは全く違うシンに乗っているときの爽快感とは全く違うシンに乗るためのトレーニングだから楽しいだけ。MotoGPマシンに乗るためのトレーニングだから楽しいけれど、 のだと言う んです

ています。 「今年は常に5位、6位をねらいたいです。 すでに目標も定まっている。 すでに目標も定まっている。 「一日でも早く乗りたい。一日でしまし

つかんで表彰台に上がれる。去年の5位はサ ブライズだったけれど、今年のサブライズは 表彰台にしたいです」 つかんで表彰台に上がれる。去年の5位はサーコかんで表彰台に上がれる。去年の5位はサヤンスをは常に5位、6位で走っていればチャンスを去年は常にシングルで走っていたら5位フィー

は募るばかりだ。



# すんなり自分のマシンと言えるくらい理解度が深まっている

